

受付 25年 2月 18日

## 果運堂の皆様

都立小平特別支援学校・武蔵分館室より。院内の学校で美術を  
教える南雲と申します。御社の「ゆめぼろ」を見てふりてきた  
奥の色の作品についてです。

この「ゆめぼろ」、美術、図工活動の分野で、とても大きくなりあつた色  
色..素晴らしい商品だと思います。

私たちの学校では、障害が重..子供たちが9割以上持っている  
おもしろい事がありません。御社の「ゆめぼろ」で、1人、数本使っています。  
新聞の記事を見つけた。画材屋さんに買に行ったら、画材でなく  
書道用品コーナーにあり、お店の方..とても親切に見かされた..という  
ありました。同じ美術分野と..でも、絵の具..おもしろい友だちと感じます。  
世の中の色..商品です。美術の方面に、絵の具..色..と  
思います。

2025年の作品を11月31日までに紹介致します。

• 今年11月の厚手の和紙は、

① 中国産の水溶性

② 顔彩 (日本画用の固形顔彩) を混ぜた中国産の水溶性 (各3色ほど)

を、筆で紙に塗ります。このように塗ると、色は滲み出します。

この段階では、色は滲み出しますが、かき混ぜると色は滲み出さず、模様になります。

その際、裏から墨汁を染み込ませ、表の模様を浮かすことができます。

厚手の紙なら、墨汁の量が増え、表に出る模様も、かき混ぜると、かき混ぜます。

「宇宙みた」や、「花畑みた」や、「紅葉みた」など、想像力をかき混ぜ、染みこみ浮かすことができます。

• 羊紙は、中国産の「白紙」

今年の手紙から入った紙は、すべて染みこみ浮かす。顔彩も、彩色も。

… 今後、墨汁がなくても、彩色液もなくても、色の表現は、デジタルです。

4. 画仙紙の糸金はかきで同封します。

これは、画仙紙の糸金手紙用の筆+糸金1。これは糸金の糸金をかき、  
かきつけた糸金。糸金全体に色をぬくためです。

色の画仙紙の糸金には、うすく糸金をうすくかきつけた。と、これは面白いです。

今更。水彩紙とマスキング紙で、白ぬきの糸金を描いた。これはかきつけた糸金か。  
和紙の場合、マスキング紙や、マスキングテープは表面か。はかしてしま。  
上手にいきます。この方法です。和紙でも十分。白ぬきかきつけた糸金  
思い、活用しています。

谷を言います。紙の表から、糸金を描き、同じ表から色をぬく。

場合によっては、(濃く色をぬくとはない) うすく塗る上からぬくときもあります。

マスキング紙のようには、はかり白く塗る上から、うすかな糸金の使い方  
などは、教習員です。

よろしくお返事、お願いします。

子どもたちの学校では、筋力が弱く、力もつかないから、  
筆圧が弱く、鉛筆が、か-ルハ-ないで、描くことが難しいです。なので、  
・筆圧を、・筆、・筆か、などを使って、主に作品をつくらせてあげます。  
少人数のグループで、先生は、子どもたちと一緒に描いて、子ども本人も、  
とやってみると、とても楽しんでいます。

子どもたちは、年に数回、作品展をひき、描き終えた子どもたちに  
伝えています。

この「ゆんぼ」を使った技法の面白さを多くの人に伝えてい  
たいと思います。もし、機会がありましたら、特別支援学校での  
取り組み紹介として、ホームページに取りあげていただくと幸いです。

では、長くありがとうございました。子どもたちと楽しく活動させてもらって、子どもたちの  
感謝の気持ちを大切に、筆を渡したいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

都立小平特別支援学校 武蔵分校  
美術科 南雲圭子